

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	ぐーなっつ（児童発達支援）		
○保護者評価実施期間	2026年1月 5日		2026年1 月 26日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	12 (回答者数)	11
○従業者評価実施期間	2026年1 月 5日		2026年1 月 17日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	11 (回答者数)	11
○事業者向け自己評価表作成日	2026年3月16日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	幼児の興味関心に基づいた活動の充実	・楽しい遊びや生活が成長を促すという理念を大切にし、一人一人の興味やその時に夢中になっていること、好きなキャラクターなどを幼児自身、園の先生、保護者等から聞き取り、教材に活用したり療育に取り入れたりしています。	・遊びが充実するための教材研究を行い、幼児がやりたいと思える遊びを提供することができるように努めます。
2	丁寧な保護者支援	・保護者の必要に応じいつでも相談に応じることができたり、送迎時など日々のかかわりの中で保護者が安心できる対応を心がけています。	・療育の様子を見てもらう子育てサポートの機会を多くし、保護者が安心し、納得してお子さんを預けることができるように努めます。
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域に開かれた事業所運営	・地域の方を事業所に招いての交流は少しずつ取り入れています、子育てサロンや研修会などに対する地域のニーズをとらえられるように努める必要がありました。	・利用者が少ない午前中に未就園のお子さん対象の遊びの場を提供できないか検討していきたいと思えます。
2			
3			

公表

## 保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 ぐーなっつ (児童発達支援)

公表日 2026 年 3 月 19 日

利用児童数 15

回収数 11

	チェック項目					ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	10	0	0	1		
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	11	0	0	0	・いつもたくさんの方がいて、子どもは安心して過ごせているようです。	・今後も基準以上の職員が配置できるようにしたいと思います
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構成された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	10	0	0	1	・子どもたちにわかりやすい空間になっていると思います。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	11	0	0	0	・子どもたちにわかりやすく工夫されていて過ごしやすい空間になっていると思います。	
適切 な 支 援 の 提 供	5 子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	11	0	0	0	・とてもそう思います。 ・子どもの特性を理解し、特性に合った個別支援をしていただいていると思います。	今後も職員の資質向上に努めます。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	11	0	0	0		
	7 子どものことを十分に理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	11	0	0	0	・好きなことをさせてもらっていて、気が散ってしまった時など一つ一つ終わってからなどと教えてもらい、少しずつ集中力を身につけられていると思います。 ・幼稚園、ぐーなっつ、自宅の様子を踏まえて作成していただいていると思います。	・事業所での生活だけでなく、家庭、園での生活も理解しトータルな支援ができるように考えていきます。
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	11	0	0	0		
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	11	0	0	0		
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	10	0	0	1	・季節ごとのイベントや野外活動等も有ったり、日々のプログラムもとても工夫されていると思います。	・いろいろな社会資源が活用できるよう努めていきます。
	11 保育所や認定子ども園、幼稚園等との交流や、その他地域での子どもと活動する機会がありますか。	7	0	0	4		・園と事業所の直接的な交流はありませんが、地域の公園や児童館の活用などを積極的に行っています。
保 護 者 へ の 説 明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	11	0	0	0	・面談時に詳しく説明していただきました。	
	13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	11	0	0	0	・面談時に詳しく説明していただきました。	
	14 事業所では、家族に対しての支援や家族等も参加できる研修会、情報提供の機会等がもたれていますか。	11	0	0	0	・イベント、研修会、相談会などたくさんの機会を作ってくださいと思っています。	・今後も保護者のニーズに応じた研修などの機会をもっていきたいと思っています。
	15 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	11	0	0	0		
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	11	0	0	0		
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	11	0	0	0		
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいの支援がされていますか。	11	0	0	0	・イベントを企画して下さったり、保護者会の開催などもあり、保護者同士の交流の場がたくさんあると思います。	
	19 子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	11	0	0	0	・相談事などにも時間を作り対応させていただいています。	
20 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	11	0	0	0			

	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	11	0	0	0	・通所ファイルやLINE、SNSで発信されています。	・HPやSNSの更新頻度の改善に努めます。 ・個人情報の観点からもファイルや公式LINEでのそれぞれの保護者に直接療育の様子をお伝えできるようにしています。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	11	0	0	0		
非常時等の対応	23	事業所では、緊急時対応マニュアル等が策定され配布されていますが内容がわかりやすく記載されていると思いますか。	11	0	0	0		
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	11	0	0	0	・どのような訓練かは分からないのですが、毎月行っていました。	・火事、地震、不審者などのいろいろな状況時の避難訓練を行っています。今後は内容も発信していきたいと思っています。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	10	0	0	1		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	11	0	0	0	・けがをしたときやお友達とのトラブルがあった時など、電話をいただいたり送迎の時に説明していただいています。	
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	11	0	0	0	・先生やお友達と過ごす時間を楽しみにしているの で、安心できる場所になっていると思います。	・お子さんが安心して楽しく通所できるように支援の内容をさらに充実していきたいと思っています。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	11	0	0	0	・すごく楽しみにしていて毎週いつか？いつか？と聞いてきます。 ・毎回楽しみにしています！ ・自分のやりたいことを後押ししてくれる場所でもあり、とても楽しみにしています。	・遊びを通して発達を促すことを大切に、さらなる療育の質的向上に努めます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	11	0	0	0	・とても満足しています。	

公表 事業所における自己評価結果

事業所名	ぐーなっつ (児童発達支援)		公表日 2026年3月19日			
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	11	0	一人一人の興味関心に基づいた活動が保障できるように工夫しています。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	11	0		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	11	0		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	11	0		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	11	0	個室やパーティションが有効に活用できていると思います。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	11	0		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	11	0		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	11	0		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	11	0		・保護者アンケートや自己評価は行っていますが、第三者評価は行っていません。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	11	0	法人内研修、外部の研究会への参加、研修会の事例提供などを積極的に行い、多職種の方々の意見を聞くなど学び続ける機会が持てるようにしています。	
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	11	0	ホームページに支援プログラムを分かり易い形で載せています。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	11	0		
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	11	0		
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	11	0	パート職員も含む支援者全員で共通理解して支援しています。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	11	0	初回来所時のアセスメント、日々の行動観察と記録を用いて確認しています。	
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	11	0		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	11	0	・活動内容については一人一人の興味関心に基づき、専門的支援の内容などを踏まえて正職員だけでなくパート職員にもねらいや前回までの経過を伝えた上で療育を行っています。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	11	0	・日々の活動は個別のプログラムである大好きな時間と、集団のプログラムである、みんなの時間を適切に取り行うように努めています。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	11	0	また、記録は丁寧取るようにし、その日の	・利用時間によっては小集団活動を組みづらいことがあったので、時間の取り方を柔軟に考えて行く。

	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	11	0	療育を振り返っての課題や、一人一人の成長が分かり易いようにしています。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	11	0		
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	11	0		
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	11	0		
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	11	0		
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	11	0		
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	11	0		
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	11	0	就学に際しては幼稚園、保育園を中心に連携を図り、必要に応じて保護者と相談しながら連携しています。	
	28	(28～30は、センターのみ回答)				
		地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答)				
		地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	11	0		
32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	11	0	児童館、公園、COミドリなどの施設で出会った子供たちと同じ場で遊びながら日常的に交流をもっています。		
33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	11	0			
34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	11	0	保護者のニーズに応じ、外部講師も招いての保護者向けの研修会を行っています。ペアレントメンターさんに来ていただいたのグループ懇談や個別相談会を開催しました。		
保護者への	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	11	0		
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	11	0		
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	11	0		
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	11	0	職員は常に保護者からの相談に応じられる体制をとっている。また、茶話会を企画し保護者同士が交流できる会も行いました。	
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	11	0	父母の会の支援、兄弟児同士の交流はそれのみを目的としては行っていないが、餅つき会や遠足などで家族同士が交流することもできています。	今年度はクマによる危険を回避するため、芋ほりや里山体験が中止になってしまった。安全を確保できたら継続していきたいです。

説明等	40	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	11	0		
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	11	0		頻度が落ちているので改善していきようにします。
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	11	0		
	43	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	11	0		
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	11	0	ゴスペルイベントなどで地域の方に来所していただき交流することができました。	地域に開かれた子育てサロンなどは行っていませんので、今後検討していききたいと思います。
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	11	0	緊急時対応マニュアルを保護者に配布しました。災害発生時の避難訓練は定期的にいろいろな状況を想定し行っています。	
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	11	0		
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	11	0		
	48	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	11	0		
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	11	0	・非常時の安全確保、虐待、身体拘束、アレルギー対応等については年度初めにパート職員やドライバーも含め研修を行い、全職員に周知するようにしています。	
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	11	0	・今年度から緊急連絡先届を整備し迅速に対応できるようにしました。	
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	11	0		
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	11	0		
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	11	0			